

事業報告書

令和2年度

社会福祉法人 柏寿会
福光園グループホーム

やすらぎの家

事業所番号 0370900441

〒 021-0901

一関市真柴字爪木立43-96

TEL/FAX 0190-23-5435

1. 沿 革

平成14年6月1日レストラン兼宿泊施設を改修し、利用定員9名・常勤職員5名パート職員1名・宿直員3名の体制で事業を開始して依頼、現在は職員7名の常勤で、夜勤の勤務体制を構築。地域交流スペースは現在もそのまま使用しており、近隣の方のバス待ちの避暑地や暖を取りながらの団らん場として活用し、本年5月末で17年になり、地域との交流が定着しています。

2. 事業の目的

認知症によって自立した生活が自宅で困難になった利用者様に対して、家庭的な環境と地域住民との交流のもとで食事・入浴・排泄等の日常の世話および生活の中で心身の機能訓練を行うことにより、安心、満足、尊厳のある生活を、利用者様がその有する能力に応じ可能な限り自立して営む事が出来るよう支援することを目的としています。

3. 本年度の事業実施内容

福光園の理念を柱とした事業所独自の理念を創り、利用者様にとって安心して暮らしていける環境と関係づくりを目標に、日常の生活や地域の人との交流、自然とのふれあいの中で、自分のひめていた欲求や願いに、自から行動を起こす意識への働きかけが、生活する喜びと満足につながる取り組みを行いました。

1) 生活の支援向上

年々、高齢化が進み虚弱者の方々も増えてきている。可能な限り出来る事は自分で行って頂けるように「その人らしさ」を大切にし職員も共に、やすらぎの家の家族として個々に合った支援をさりげなく行っている。

2) 入浴サービス

高齢化と共に、個浴での入浴が難しくなっている方々も見られ、職員協力して入浴介助を行っている。気分転換・保清を実施、全身の状態観察を行い、異常の早期発見に努めて治療に繋げる支援をしている。皮膚疾患に関しては往診で診て頂き早期に治療を行っている。

3) 食事サービス

5月よりチルド食に変更している。チルド食の他に、季節の野菜を使い料理に取り入れたり、排便を促す為、牛乳・麦ご飯提供し栄養のバランスに配慮している。入居者様の好みのおかずや食べたい物を聞きながら提供している。

4) 地域交流

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大に尽き、外部やご家族様との接触の機会が難しくご家族様にはご理解いただき施設内での行事となっております。

5)健康管理

異常の早期発見を基本に、入居者様の日常の健康管理に努めています。

医師と家族への情報共有や状態報告行い、通院協力の要請を行い早期に通院に繋げている。

6)環境整備

施設内、各居室等の物品の整理整頓を行い、清潔で過ごしやすい環境に整えている。

7)職員の資質向上

今年度は会議の時に内部研修をし勉強会の開催をし職員の資質向上に努めています。

8)資格の習得

認知症実践者研修・管理者研修受けている。

9)マニュアルの整備

人から人への伝達に合わせ、マニュアルを整備することによりサービスの標準化ができています。

4.まとめ

- ・今年度は、職員の入れ変わりがあり、それに伴い業務の見直しや入居者様の生活を考え、職員一同協力し、コミュニケーション、信頼関係を大切にしてきました。
- ・入居者様の体調の変化を見逃さないよう、早期発見、早期治療に努め、医師やご家族様に、細目に連絡を取り合い通院に繋げている。
- ・空床期間を短くするため、病院や各居宅から空き状況の確認、各事業所との関係性を深めておくことで、スムーズに行くように対応している。
- ・新型コロナウイルス感染拡大に尽き制限される事も多い中、施設内での行事を提供し気分転換出来る様、配慮している。
- ・年齢を重ねることによるADLの低下・認知度の低下がみられ、その場面場面に即した介護を提供できる、体制を整えている。

利用者	性別	年齢	要介護度		入居日	通院	薬費	理容	外出	帰省	面会	備考
			旧	更新								
KI	女	88	2	4	H30・11・24	1	0	0	0	0	0	退去日R2・4・8
YS	女	86	3	3	H23・1・10	15	10	1	2	0	7	退去日R2 10・31
KS	男	85	1	2	H19・1・9	16	15	3	1	0	5	
AS	女	94	支2	1	H28・8・2	11	8	0	1	0	5	退去日R2・9・25
NS	女	86	4	4	H25・3・19	17	17	3	1	0	3	
NN	女	87	5	5	H25・7・19	14	14	2	1	0	10	
YK	女	97	3	4	T13・1・29	22	17	3	2	0	10	
KM	男	79	3	3	H27・2・11	18	18	3	2	0	0	
ST	男	95	4	4	H29・12・29	20	18	1	1	0	12	退去E R2・12・17
AI	男	88	3	3	R2・6・27	15	15	2	1	0	6	
MS	女	85	2	2	R2・11・11	8	8	1	8	0	8	
AI	女	86	3	3	R2・11・22	4	4	2	2	0	3	
KS	男	73	2	2	R3・2・8	2	2	1	2	0	4	
平均		86.8		3.1		163	146	22	24	0	73	

↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ※職員・家族様が対応した件数

月別利用者人数

	令和2年									令和3年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
入居者数	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
延べ人数	248 (-22)	248 (-31)	244 (-26)	279 (0)	279 (0)	265 (-5)	248 (-31)	239 (-31)	265 (-14)	248 (-31)	245 (-7)	279 (0)	94.00%

()は満所に対しての減

行 事 報 告

年 月 日	行 事 内 容
令和 2 年 4 月 20 日	誕生会
令和 2 年 5 月 10 日	母の日
令和 2 年 5 月 20 日	第1回運営推進会議 新型コロナウイルス感染拡大に尽き中止。
令和 2 年 6 月 21 日	父の日
令和 2 年 7 月 20 日	第2回運営推進会議 新型コロナウイルス感染拡大に尽き中止。
令和 2 年 7 月 15 日	誕生会
令和 2 年 7 月 21 日	外部評価受査
令和 2 年 7 月 24 日	誕生会
令和 2 年 8 月 21 日	厳美方面ドライブ 入居者4名 職員2名
令和 2 年 9 月 9 日	第3回運営推進会議 新型コロナウイルス感染拡大に尽き中止。
令和 2 年 9 月 23 日	敬老会(やすらぎの家内にて)職員、入居者のみにて実施
令和 2 年 10 月 10 日	インフルエンザ予防接種※アネックスにて入居者9名接種
令和 2 年 10 月 10 日	ドライブ 入居者9名 職員3名
令和 2 年 10 月 21 日	芋の子会(ホーム内にて)
令和 2 年 10 月 27 日	避難訓練(日中想定)
令和 2 年 11 月 17 日	第4回運営推進会議 参加者6名
令和 2 年 12 月 2 日	誕生会
令和 2 年 12 月 25 日	クリスマス会
令和 3 年 1 月 3 日	誕生会
令和 3 年 1 月 19 日	誕生会
令和 3 年 1 月 29 日	誕生会
令和 3 年 1 月 13 日	第5回運営推進会議 新型コロナウイルス感染拡大に尽き中止。
令和 3 年 2 月 3 日	節分
令和 3 年 2 月 25 日	誕生会
令和 3 年 3 月 3 日	ひなまつり
令和 3 年 3 月 10 日	第6回運営推進会議 新型コロナウイルス感染拡大に尽き中止。
令和 3 年 月 日	
令和 3 年 月 日	
令和 3 年 月 日	

職員研修報告

(外 部)

年 月 日	研 修 会 名 等	参加者等
令和 2 年 7 月 29 日	新型コロナウイルス感染症対策研修会	
令和 年 9 月 14 日	認知症実践者研修 (～18日)	
令和 年 10 月 23 日	認知症実践者研修 まとめ	
令和 年 11 月 4 日	管理者研修(～5日)	
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		

(内 部)

No	年 月	内容
1	2 4	・法人全体職員会議(新型コロナウイルス感染拡大の為、4月、10月中止)
		・身体拘束廃止の第1回研修。認知症ケアの事例。
	7	・身体拘束廃止の第2回研修。
		原因不明の傷や痣(内出血)の状態と受傷状況推定について。
	8	・各入居者様の現在飲んでいる薬と病気の確認。
	9	・認知症の9大法則50症状と対応策。
		・認知症対応の基本姿勢と言葉使い。
	10	・認知症実践者研修アンケートの結果報告とコミュニケーションについて。
		・身体拘束廃止の第3回研修。
	11	・認知症の人の理解と対応。
3	1	・身体拘束廃止の第4回研修。2018身体拘束新ルール。

ボランティア・実習・介護相談員受入

- 1) 生け花ボランティア 2回/月
- 2) 傾聴ボランティア 1回/月

新型コロナウイルス感染拡大の為、受入中止。

1、罹患

1) 感染症

入居者なし。

2) 入院

2、事故報告

利用者様の事故

- 4月 ・なし。
- 5月 ・なし。
- 6月 ・なし。
- 7月 ・昼の薬箱に服用されないままの薬が残っていた。(夜勤者セット時に発見)
- 8月 ・なし。
- 9月 ・なし。
- 10月 ・なし。
- 11月 ・なし。
- 12月 ・なし。
- 1月 ・他入居者様の漢方薬を渡し口に入れた後に気付いている。直ぐに洗面台に連れて行き口から吐き出させている。薬の確認ミス。
- 2月 ・洗濯物を浸け置きする際に間違ってジアノックハイターを入れてしまい色落ちしている。⇒色落ちした衣類は弁償している。
・自らベットより起き上がる際に転倒し、床に顔面を打撲したとの事。鼻腔内より出血、鼻筋裂傷出血。転倒後からの様子観察して、特変もなく状態落ち着いた為、家族に連絡、通院は見合わせ処置している。、傷は1週間位で治癒している。
- 3月 ・なし。

3、車両事故

・なし